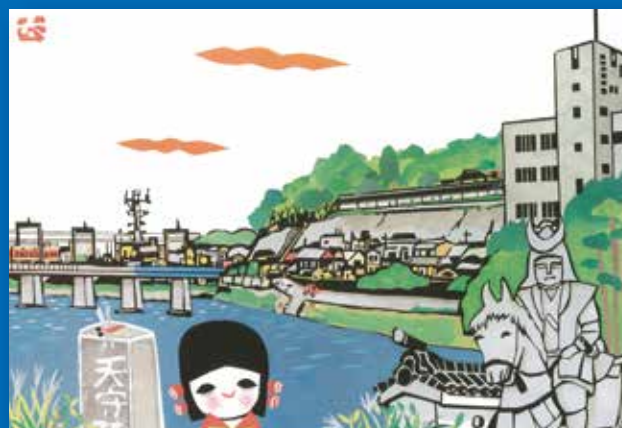


2020/7~2020/9 にっしん景況レポート

2020/10

Vol.
18



日新信用金庫では、当金庫営業エリア内で事業を営む経営者の皆様からご協力をいただき、2020年7~9月の景気の現状と2020年10~12月期の見通しを調査する景気動向調査を実施しました。対象業種は、製造業、卸売業、小売業、サービス業、建設業、不動産業の6業種です。

〈調査概要〉

1. 調査対象期間 : 2020年7~9月の実績(9月については予想)
2020年10~12月の見通し
2. 調査方法 : 営業店調査員による面接聴き取り
3. 調査対象先 : 当金庫営業エリア内の361社
4. 分析方法 : D.I.という指標を用いた分析。
D.I.とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、各質問項目について、「増加(良い、上昇)」とプラスの回答をした企業の割合(%)から、「減少(悪い、下降)」とマイナスの回答をした企業の割合(%)を差引いた指標で、構成比の差が判断D.I.となります。
各回答がプラス、マイナスどちらの方向に向かっているか、上向きの力が強いのか、下向きの力が強いのかを示す指標となります。
5. 期間について : 今期 = 2020年7~9月
前期 = 2020年4~6月
前年同期 = 2019年7~9月
来期 = 2020年10~12月
6. 業種別、地区別回答数

	地区合計	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	152	49	22	18	25	18	20
三木地区	55	17	11	6	8	9	4
神戸地区	154	24	24	17	40	26	23
業種合計	361	90	57	41	73	53	47

● 今期の景況

景気判断の目安となる全業種における業況判断D.I.が前期に比べ14.8ポイント改善し、新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受け、2016年の調査開始以来で最悪となった前期より若干の持ち直しがみられた。

売上額判断D.I.も同様に、28.1ポイント改善し▲28.3となり、収益判断D.I.も30.1ポイント改善し▲24.9となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲17.5となり、前期実績より10.0ポイント悪化している。

● 来期の見通し

来期(2020年10月~12月)の予想業況判断D.I.は▲44.4と今期実績から低下する見通しであり、今後において新型コロナウイルス感染拡大の底打ち感が出ている模様であるが、来期においても影響はあるものと予想される。

〈「御社の業況」回答数〉(※業況判断D.I.については、1企業の回答が無かったため、360企業の回答で算出しています)

	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	合計
回答数	7	30	135	127	61	360*
回答割合	2.0%	8.3%	37.5%	35.3%	16.9%	100%

業況判断D.I. = 10.278% - 52.222% ≒ -41.9

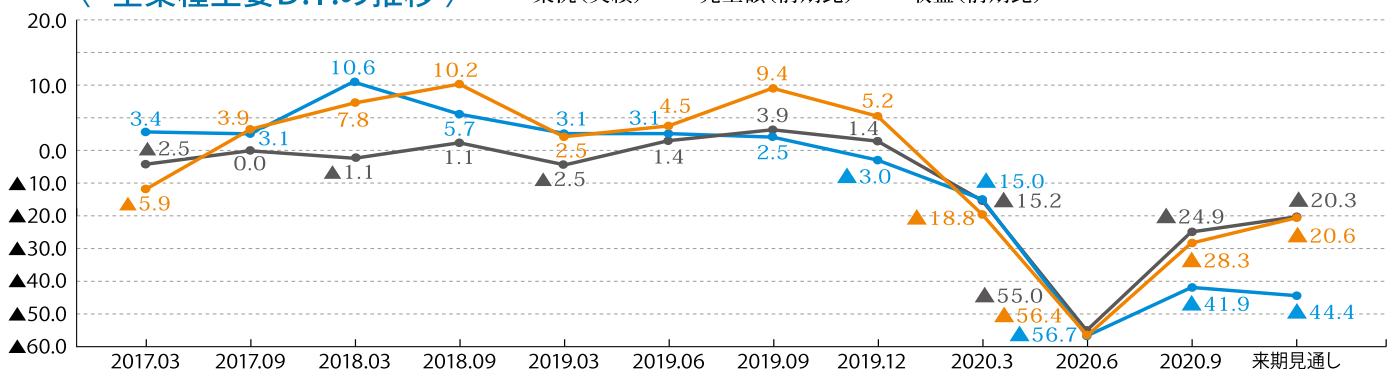
〈2020年7~9月地区別業況判断D.I.〉

	全業種	製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
明石地区	▲33.8	▲38.8	▲50.0	▲38.9	▲45.8	▲11.1	▲5.0
三木地区	▲47.3	▲47.1	▲63.6	▲66.7	▲37.5	▲33.3	▲25.0
神戸地区	▲48.1	▲66.7	▲58.3	▲35.3	▲57.5	▲38.5	▲21.7
全地区	▲41.9	▲47.8	▲56.1	▲41.5	▲51.4	▲28.3	▲14.9

〈全業種総合主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲56.7	▲41.9	▲44.4	販売価格(前期比)	▲14.9	▲2.5	▲6.4
売上額(前期比)	▲56.4	▲28.3	▲20.6	仕入価格(前期比)	▲1.9	11.4	7.8
売上額(前年同期比)	▲62.6	▲54.0	—	資金繰り(楽-苦)	▲27.7	▲4.7	▲7.8
収益(前期比)	▲55.0	▲24.9	▲20.3	人手不足(過剰-不足)	▲7.5	▲17.5	▲19.5
収益(前年同期比)	▲58.4	▲52.1	—				

〈「全業種主要D.I.の推移」〉 ■ 業況(実績) ■ 売上額(前期比) ■ 収益(前期比)



● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲47.8となり、前期実績と比して5.0ポイント改善した。

収益面では、売上額判断D.I.は▲36.7、収益判断D.I.は▲25.6となり、前期実績と比してそれぞれ21.1ポイント、26.6ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲46.7、収益判断D.I.の前年同期比は▲41.1となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲4.4となり、前期実績から8.8ポイント悪化している。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲46.7と今期実績から改善する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は▲18.9、予想収益判断D.I.は▲14.4となり、今期実績から売上額および収益は増加する見通しとなっている。

〈製造業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲52.8	▲47.8	▲46.7	販売価格(前期比)	▲7.8	▲6.7	▲7.8
売上額(前期比)	▲57.8	▲36.7	▲18.9	仕入価格(前期比)	2.2	4.4	7.8
売上額(前年同期比)	▲65.2	▲46.7	—	資金繰り(楽-苦)	▲23.3	▲2.2	▲5.6
収益(前期比)	▲52.2	▲25.6	▲14.4	人手不足(過剰-不足)	4.4	▲4.4	▲7.8
収益(前年同期比)	▲59.6	▲41.1	—				

● 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲56.1となり、前期実績と比して8.8ポイント改善した。

収益面では、売上額判断D.I.は▲26.3、収益判断D.I.は▲28.1となり、前期実績と比してそれぞれ42.1ポイント、35.1ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲61.4、収益判断D.I.の前年同期比は▲61.4となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲1.8となり、前期実績から1.8ポイント悪化している。

● 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲45.6と今期実績から改善する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は▲15.8、予想収益判断D.I.は▲17.5となり、今期実績から売上額および収益は増加する見通しとなっている。

〈卸売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲64.9	▲56.1	▲45.6	販売価格(前期比)	▲26.3	1.8	▲5.3
売上額(前期比)	▲68.4	▲26.3	▲15.8	仕入価格(前期比)	▲7.0	14.0	▲1.8
売上額(前年同期比)	▲73.7	▲61.4	—	資金繰り(楽-苦)	▲33.9	▲14.0	▲12.3
収益(前期比)	▲63.2	▲28.1	▲17.5	人手不足(過剰-不足)	0.0	▲1.8	▲3.6
収益(前年同期比)	▲64.9	▲61.4	—				

○ 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲41.5となり、前期実績と比して24.4ポイント改善した。

収益面では、売上額判断D.I.は▲31.7、収益判断D.I.は▲26.8となり、前期実績と比してそれぞれ29.3ポイント、36.6ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲58.5、収益判断D.I.の前年同期比は▲58.5となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲9.8となり、前期実績から7.4ポイント悪化している。

○ 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲51.2と今期実績から低下する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は▲26.8、予想収益判断D.I.は▲26.8となり、今期実績から売上額は増加し、収益は変わらない見通しとなっている。

〈小売業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲65.9	▲41.5	▲51.2	販売価格(前期比)	▲9.8	▲7.5	▲4.9
売上額(前期比)	▲61.0	▲31.7	▲26.8	仕入価格(前期比)	▲4.9	14.6	12.2
売上額(前年同期比)	▲56.1	▲58.5	—	資金繰り(楽-苦)	▲48.8	▲7.3	▲12.2
収益(前期比)	▲63.4	▲26.8	▲26.8	人手不足(過剰-不足)	▲2.4	▲9.8	▲17.1
収益(前年同期比)	▲58.5	▲58.5	—				

○ 今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲51.4となり、前期実績と比して9.7ポイント改善した。

収益面では、売上額判断D.I.は▲26.0、収益判断D.I.は▲28.8となり、前期実績と比してそれぞれ38.4ポイント、30.1ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲69.9、収益判断D.I.の前年同期比は▲68.5となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲34.7となり、前期実績よりも10.0ポイント悪化している。

○ 来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲55.6と今期実績から低下する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は▲27.4、予想収益判断D.I.は▲26.0となり、今期実績から売上額は減少、収益は増加する見通しとなっている。

〈サービス業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲61.1	▲51.4	▲55.6	販売価格(前期比)	▲2.7	1.4	0.0
売上額(前期比)	▲64.4	▲26.0	▲27.4	仕入価格(前期比)	▲4.2	9.6	5.6
売上額(前年同期比)	▲65.8	▲69.9	—	資金繰り(楽-苦)	▲35.6	▲9.6	▲13.7
収益(前期比)	▲58.9	▲28.8	▲26.0	人手不足(過剰-不足)	▲24.7	▲34.7	▲34.7
収益(前年同期比)	▲64.4	▲68.5	—				

○今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲28.3となり、前期実績と比して12.4ポイント低下した。

収益面では、売上額判断D.I.が▲34.0、収益判断D.I.が▲32.1となり、前期実績と比してそれぞれ4.9ポイント、8.6ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲49.1、収益判断D.I.の前年同期比は▲47.2となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲39.6となり、前期実績から28.3ポイント悪化している。

○来期の見通し

来期の予想業況判断D.I.は▲39.6と今期実績から低下する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は▲24.5、予想収益判断D.I.は▲26.4となり、今期実績から売上額および収益は増加する見通しとなっている。

〈建設業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲40.7	▲28.3	▲39.6	販売価格(前期比)	▲22.2	▲5.7	▲17.0
売上額(前期比)	▲38.9	▲34.0	▲24.5	仕入価格(前期比)	9.3	20.8	17.0
売上額(前年同期比)	▲55.6	▲49.1	—	資金繰り(楽-苦)	▲20.4	1.9	▲1.9
収益(前期比)	▲40.7	▲32.1	▲26.4	人手不足(過剰-不足)	▲11.3	▲39.6	▲39.6
収益(前年同期比)	▲51.9	▲47.2	—				

○今期の景況

今期の業況判断D.I.は▲14.9となり、前期実績と比して42.5ポイント改善した。

収益面では、売上額判断D.I.は▲8.5、収益判断D.I.は▲4.3となり、前期実績と比してそれぞれ34.1ポイント、48.9ポイント改善した。また売上額判断D.I.の前年同期比は▲36.2、収益判断D.I.の前年同期比は▲36.2となり、昨年と同じ時期に比べ売上額および収益は減少したと回答した企業の割合が多い結果となった。

雇用面では、人手不足判断D.I.が▲17.0となり、前期実績から4.2ポイント悪化している。

○来期の見通し

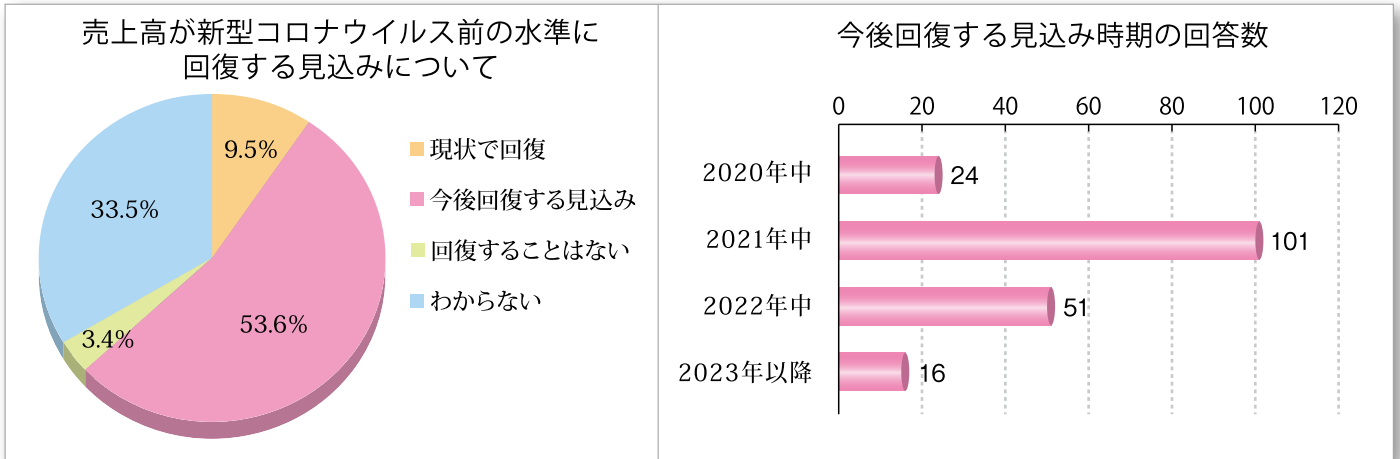
来期の予想業況判断D.I.は▲21.3と今期実績から低下する見通しとなっている。収益面では、予想売上額判断D.I.は▲8.7、予想収益判断D.I.は▲13.0となり、今期実績から売上額および収益は減少する見通しとなっている。

〈不動産業主要D.I.〉

	前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)		前期 (実績)	今期 (実績)	来期 (見通し)
業況(実績)	▲57.4	▲14.9	▲21.3	販売価格(前期比)	▲29.8	2.1	▲4.3
売上額(前期比)	▲42.6	▲8.5	▲8.7	仕入価格(前期比)	▲10.6	10.6	8.7
売上額(前年同期比)	▲53.2	▲36.2	—	資金繰り(楽-苦)	▲6.4	4.3	0.0
収益(前期比)	▲53.2	▲4.3	▲13.0	人手不足(過剰-不足)	▲12.8	▲17.0	▲17.0
収益(前年同期比)	▲46.8	▲36.2	—				

特別調査：「新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について」

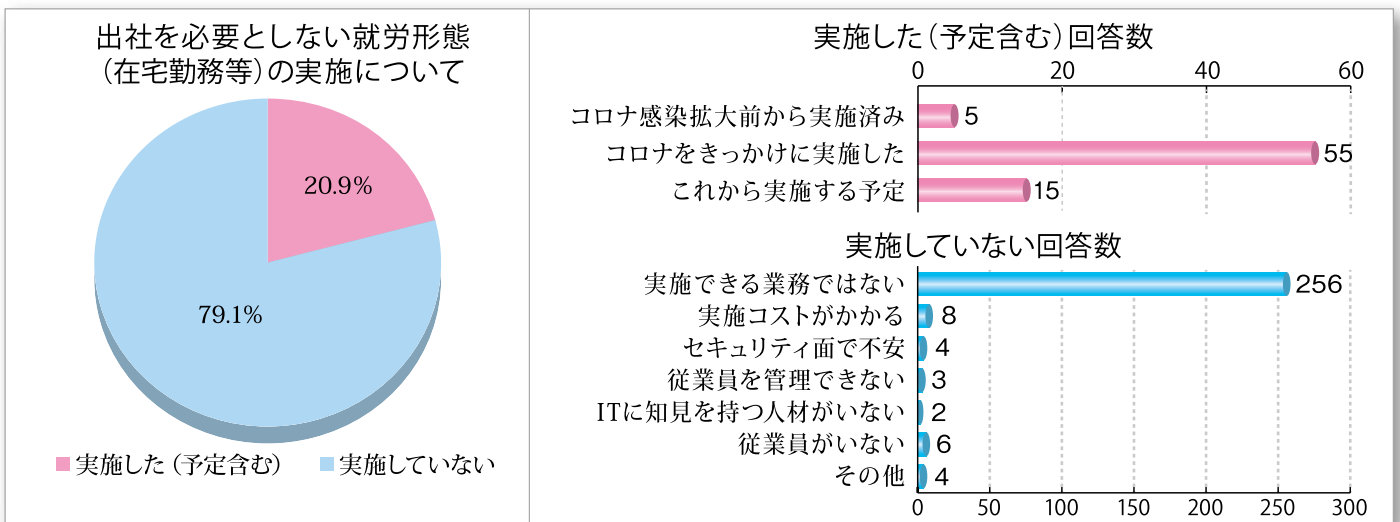
～売上高がコロナ前の水準に回復する時期を、いつ頃と見込んでいるかについて～ ……



売上高がコロナ前の水準に回復する見込みは、「今後回復する見込み(53.6%)」が一番多い回答となり、次いで「わからない(33.5%)」、「現状で回復(9.5%)」、「回復することはない(3.4%)の結果となった。

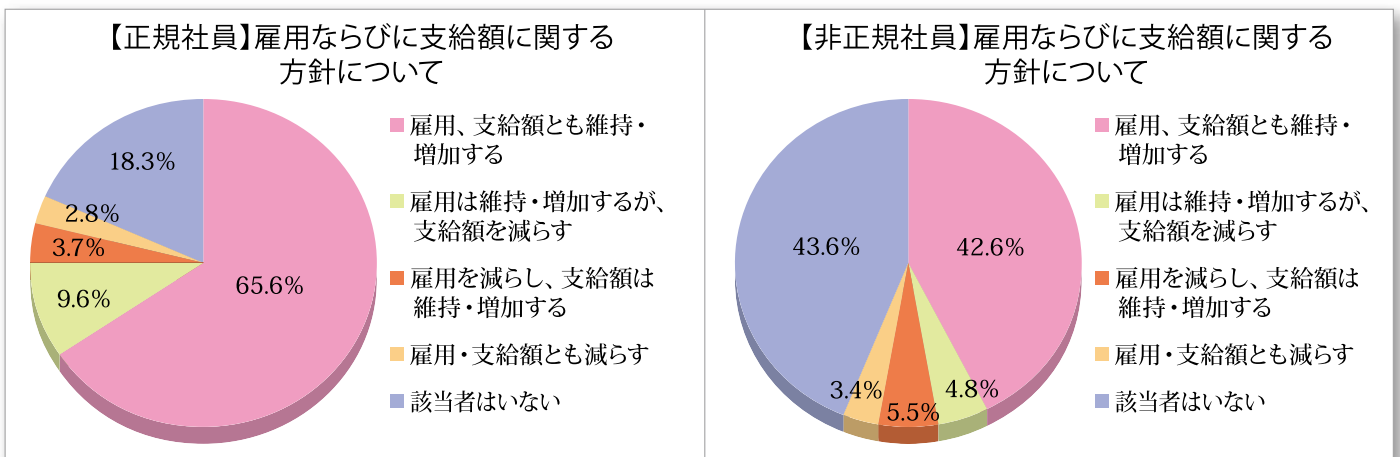
「今後回復する見込み」と回答した中では、「2021年中の増加の見込み」の回答が多い結果となった。

～テレワークや在宅勤務などの、出社を必要としない就労形態を実施しているかについて～



テレワークや在宅勤務などの、出社を必要としない就労形態については、「実施した(20.9%)」、「実施していない(79.1%)」の結果となった。「実施した」と回答した企業の実施した時期については「新型コロナウイルスをきっかけに実施した」と回答した企業が多い結果となった。「実施していない」と回答した企業の実施できなかった理由は「実施できる業務ではない」と回答した企業が多い結果となった。

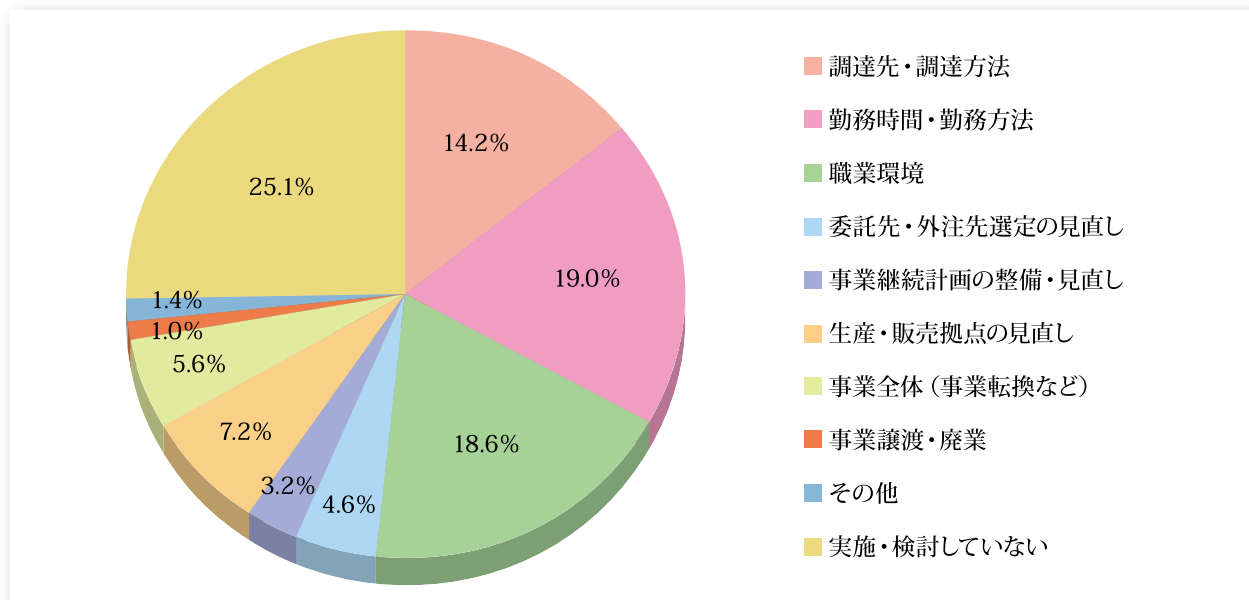
～今現在、雇用ならびに1人当たり支給額(給与、手当、賞与等)に関する方針について、どのように考えているかについて～



正規社員に対する雇用ならびに1人当たりの支給額に関する方針については「雇用、支給額とも維持・増加する(65.6%)」、「該当者はいない(18.3%)」、「雇用は維持・増加するが、支給額を減らす(9.6%)」、「雇用を減らし、支給額は維持・増加する(3.7%)」、「雇用・支給額とも減らす(2.8%)」の結果となった。

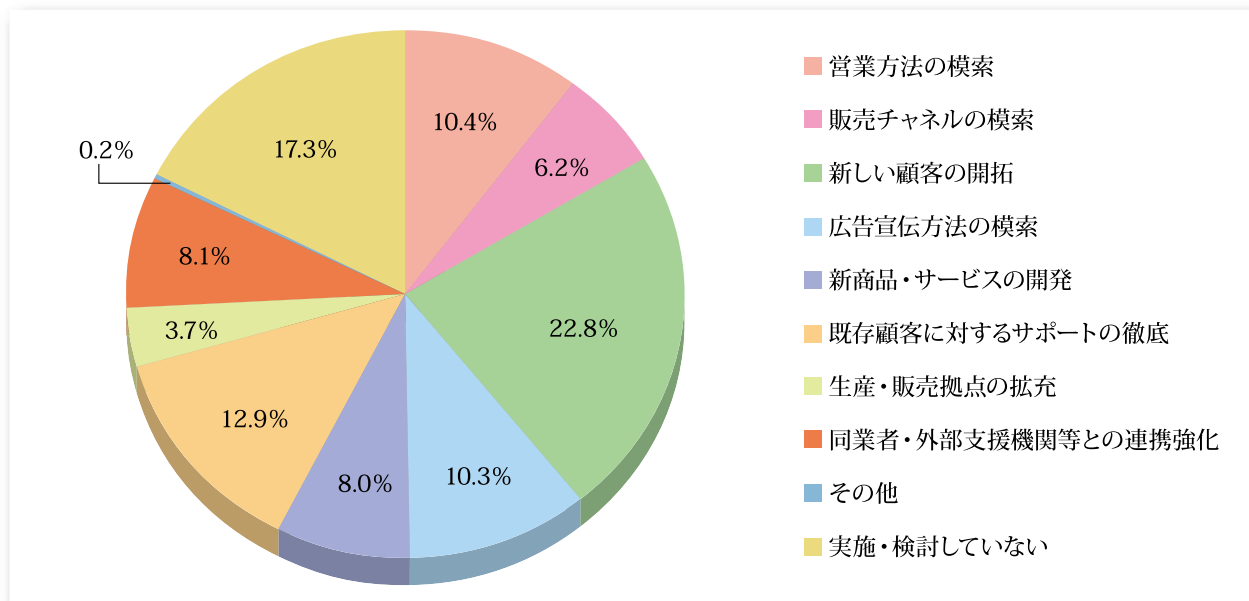
非正規社員に対する雇用ならびに1人当たりの支給額に関する方針については「該当者がない(43.6%)」、「雇用、支給額とも維持・増加する(42.6%)」、「雇用を減らし、支給額は維持・増加する(5.5%)」、「雇用は維持・増加するが、支給額を減らす(4.8%)」、「雇用・支給額とも減らす(3.4%)」の結果となった。

○ ～今現在、今後の事業見直しについて、実施・検討していることについて～



今後の事業見直しについては、「実施・検討していない(25.1%)」、「勤務時間・勤務方法(19.0%)」、「職場環境(18.6%)」、「調達先・調達方法(14.2%)」、「生産・販売拠点の見直し(7.2%)」、「事業全体(事業転換など)(5.6%)」、「委託先・外注先選定の見直し(4.6%)」、「事業継続計画の整備・見直し(3.2%)」、「その他(1.4%)」、「事業譲渡・廃業(1.0%)」の結果となった。

○ ～今現在、営業拡大の観点で実施・検討していることについて～



営業拡大に向けた実施・検討については、「新しい顧客の獲得(22.8%)」、「実施・検討していない(17.3%)」、「既存顧客に対するサポートの徹底(12.9%)」、「営業方法の模索(10.4%)」、「広告宣伝方法の模索(10.3%)」、「同業者・外部支援機関等との連携強化(8.1%)」、「新商品・サービスの開発(8.0%)」、「販売チャネルの模索(6.2%)」、「生産・販売拠点の拡充(3.7%)」、「その他(0.2%)」の結果となった。

〈にっしん〉からのお知らせ

イベント関連

現在、予定しているイベントは下記のとおりですが、新型コロナウイルス感染状況により中止又は延期させていただきます。

また、セミナー及び相談会は、募集状況により受付を終了している場合があります。

●「しんきん食のオンライン商談会『まんぷく兵庫2020』」を開催します！

飲食料品を取り扱うお客様の販路開拓をサポートするため、兵庫県内の11信用金庫が合同で、テレビ電話ツールを利用したオンライン商談会を実施します。

- 開催日時：令和2年12月4日(金)・11日(金)9:00～17:00
- 会場：県内11信用金庫の本店等

●「土曜創業相談会」を実施します！

創業をお考えの方や、創業して間もない方の様々なお悩みに、兵庫県よろず支援拠点の専門スタッフが応じます。

- 開催日時：①令和2年11月14日(土)13:00～17:00 ②令和2年12月12日(土)13:00～17:00
③令和3年1月9日(土)13:00～17:00
- 会場：明石商工会議所5階会議室 ●参加費：無 料
- 定員：各日程 4組(ご相談時間1組60分)

●「事業承継個別相談会」を実施します！

事業承継をお考えの方の様々なお悩みに、兵庫県よろず支援拠点の専門スタッフが応じます。詳しくはお取引店までお問合せください。

- 開催日時・会場：①令和2年11月18日(水)13:00～17:15 日新信用金庫 西灘支店
②令和2年12月9日(水)13:00～17:15 日新信用金庫 舞子支店
③令和3年1月13日(水)13:00～17:15 日新信用金庫 明石駅前支店
- 参加費：無 料 ●定員：各日程 3組(ご相談時間1組75分)

〈にっしん〉の経営相談

日新信用金庫では、地域の中小企業者が抱える経営課題等について、最適な課題解決策を提供することを目的に「ソリューション事業室」という専門部署を設置して、お客様の成長ステージに応じたオーダーメイドのご支援をさせていただいています。ご相談いただいた経営課題に応じて、にっしん(営業店、ソリューション事業室)と、外部支援機関や各分野の専門家が密接な連携を図っていますので、お気軽にご相談ください。

- 当金庫の情報発信ツールとしてLINE公式アカウントを発信しております。LINE公式アカウントでは当金庫からキャンペーン商品のご案内、地域貢献、地域イベントの紹介等を発信しますので、右記QRコードから「友だち」登録をお願いします。




このたびは、第18回中小企業景気動向調査にご協力いただきまして誠にありがとうございました。
調査結果についてのご照会、またご不明点等ございましたら、下記フリーダイヤルまでお問合せください。

 **日新信用金庫**

〒673-0892 兵庫県明石市本町2丁目3番20号

フリーダイヤル イコー ニッシンバンク

 **0120-15-2489**

(受付時間) 平日午前9時から午後5時まで